

2020年10月24日

日本聖公会中部教区被選主教
立教学院副院長・立教大学文学部長
西原廉太さま

日本・名古屋聖マタイ大聖堂におけるあなたの主教按手式ならびに就任式に際して

親愛なる兄弟、廉太

中部教区の主教としての新しいミニストリーに就かれたあなたを祝福するために、深い喜びをもって、このお手紙を書かせていただきます。また、中部の主教職だけでなく、立教大学での貴重なお仕事を、これからもお続けくださるとのことで、心強く思います。この知らせは、さまざまな面で喜ばしいことです。現在の渡航制限により、米国聖公会からの公式代表者が直接、本日の按手式に出席することができないのは残念ではありますが、ブルース・ウッドコック、米国聖公会管区アジア・太平洋協働担当主事が、オンラインでご一緒できるのを大変嬉しく思います。

私は、ブルースが2020年2月にあなたのもとを訪問できたことを存じています。そして、今、日本聖公会と米国聖公会の間に良い関係が築かれることを期待しています。ブルースが、米国聖公会の多くの人々が、あなたを祈りと祝福の内に覚えていることを、あなた方と分かち合ってくれることを信じています。

神の恵みとたゆまぬ努力によって、私たちの教会につらなる者たちの関係が、未来へと向かって強められることを願っています。同時に、壊れた世界を癒すという神の使命において、私たちが共に働く者となるための、より新しく、より深い道行きを、私たちは見出すことができると信じています。

そこで、あなたが主教職に按手されるこの機会に、私は、あなたのためにこの祈りを捧げます。

恵み深い神よ、私たちは、あなたのしもべである廉太の、その共同体を豊かにし、その友と家族に喜びをもたらす、彼の働きと証しのゆえに感謝します。どうか、彼を祝福し、守り、そして、あなたの賜物が絶えず用いられることによって、彼をお導きください。どうか、彼に、この世において、また霊的に必要な糧をお与えください。彼の道行きを励ます友人をお与えください。そして、今、あなたが彼を召そうとされているそのミニストリーに、明確なヴィジョンを与えてください。中部教区と立教大学での彼のミニストリーの内に、聖霊によって、あなたがいつも共にいてくださいますように。道であり、真理であり、命であるお方と共に旅することができますように。私たちの主イエス・キリストのみ名によって。

アーメン

神が、あなたを祝福し続け、あなたの日々を守られますように。

キリストにあるあなたの兄弟

＋ マイケル・カリー

米国聖公会総裁主教ならびに首座主教